

建設用クレーン使用上の注意事項

建設用クレーンの標準合図法

図の心持	1. 出し	2. 位置の指示	3. 巻上げ	4. 巻下げ	5. 巻上げ
図の心持	片手を高く上げる	右を高く、左を低く、両手に手を動かす	手でまたの上をたいたいた後、片手を上げて手を動かす	手でまたの上をたいたいた後、片手を上げて手を動かす	手でまたの上をたいたいた後、片手を上げて手を動かす
発音	「はららら」 「はらららー(のうた)」 「一をへへ移動します」	「一からへお願ひします」	「巻クックを巻へ(巻上げます)」 「巻クックへへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「巻クックを巻へ(巻下げます)」 「巻クックへへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「巻クックを巻へ(巻上げます)」 「巻クックへへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」
図の心持 <th>6. 巻下げ</th> <th>7. シブ(ブーム)の上げ</th> <th>8. シブ(ブーム)の下げ</th> <th>9. 水平移動(品等)</th> <th>10. 機動</th>	6. 巻下げ	7. シブ(ブーム)の上げ	8. シブ(ブーム)の下げ	9. 水平移動(品等)	10. 機動
図の心持	上腕をたいた後、腕を伸ばし、手のひらを下にして下方に動かす	右腕を肩の上の付いた位置に伸ばし、手のひらを上方に向け動かす	右腕を肩の上の付いた位置に伸ばし、手のひらを下方に向け動かす	腕を肩の付いた位置に伸ばし、手のひらを前方に向け動かす	腕を肩の付いた位置に伸ばし、手のひらを前方に向け動かす
発音	「はららー」 「はらららー」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「シブ(ブーム)を上げます」 「シブ(ブーム)へへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「シブ(ブーム)を下げます」 「シブ(ブーム)へへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「クレーン(品等)を動かします」 「品等へへ」 「品等へへ、ストップ」	「クレーン(品等)を動かします」 「品等へへ」 「品等へへ、ストップ」
図の心持 <th>11. 転倒</th> <th>12. シブ(ブーム)の伸縮</th> <th>13. 停止</th> <th>14. 急停止</th> <th>15. 作業完了</th>	11. 転倒	12. シブ(ブーム)の伸縮	13. 停止	14. 急停止	15. 作業完了
図の心持	両手を水平に伸ばして、腕の方向に動かす	右腕を肩の上の付いた位置に伸ばし、手のひらを前方に向け動かす	両手を肩の高さで、手のひらを前方に向け動かす	両手を肩の高さで、手のひらを前方に向け動かす	両手を肩の高さで、手のひらを前方に向け動かす
発音	「トーンします」	「シブ(ブーム)を伸縮します」 「シブ(ブーム)へへ」 「巻クックを巻へ、ストップ」	「ハイ、ストップ」	「ストップ、ストップ」	「作業完了しました」 「クレーン(品等)を動かします」
図の心持					

走行に係る標準合図法

図の心持	1. 安全	2. 左に巻れ	3. 右に巻れ	4. 停止	5. 急停止	6. ゆっくりあるいはわずかに
図の心持	手のひらを走行方向に向け、前後に手を動かす	手のひらを左に向け、横に動かす	手のひらを右に向け、横に動かす	手のひらを走行方向に向け、前後に動かす	両手をひらいて高く上げ、強しく左右に大きく動かす	走行方向に手を置いて、両方の手で特定の動作を示す
発音	「安全」	「左に巻れ」	「右に巻れ」	「ストップ」	「急停止」	「ゆっくり」

(必要により旗または懐中電灯などを用いる)
手信号による合図

クレーン吊荷重

品名・規格	単位重量kg	許容数量
鉄筋 D-13	0.995/m	
鉄筋 D-25	3.98/m	
単管パイプ 3m	8.1/本	
単管パイプ 4m	10.8/本	
パイプ支柱 2.1m	17/本	
パイプ支柱 1.2m	12/本	
鋼製布板 500×1,800mm	18.4/枚	
鋼製布板 240×1,800mm	10.0/枚	
建伸 φ0.9×1.7m	15.7/個	
合板足場板 4m	18/枚	
アルミ足場板 4m	10/枚	
ベニヤ板 0.9×1.8(厚12mm)	12/枚	

クレーン作業の心得について

- 免許証は、所持していますか
- クレーンの各部は始業前の点検をしましたか
- 安全装置の調整は良いですか
- 仕事の打合せはしましたか
- T.B.M-KYは一緒に作業する人と実施して下さい
- 合図の方法は、統一の確認をしましたか
- 巻付けは、水平ですか、地盤の状態は良いですか
- 地盤が軟弱な場所等では敷板等を要求し据え付けて下さい
- アウトリガーはしっかりと張り出して、ジャッキアップは良いですか
- 旋回範囲内立入禁止措置はしましたか
- 空荷で一度、作業範囲を旋回して安全を確かめて下さい
- 玉掛けロープは安全率が6以上ありますか、キズはありませんか
- 吊荷は介錯ロープを取付けているか確かめて下さい
- 吊荷は必要以上高く巻き揚げないで下さい
- 風が強く吹いたり仕事にまよいが生じたら作業を一時中断して関係者と再度、よく打合せして下さい